

最先端の農業イノベーション事例を知り、課題解決の方法を探る！！ 農業関係者向けにマッチングプログラムを開催します

全国有数の農業地域、愛知県東三河地方の中心都市・豊橋市では令和4年度より、

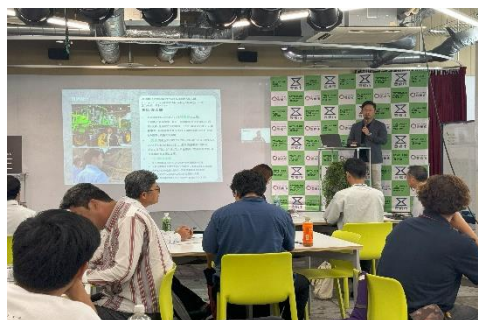
「TOYOHASHI AGRI MEETUP（豊橋アグリミートアップ）」を進めています。

4年目となる今年度も、本地域のさらなる農業イノベーション創出に向け、地域の農業関係者の課題を解決するアイデアを全国のアグリテック企業から募集する、アグリテックコンテストを開催予定です。

それに先立ち、アグリテック企業との効果的な共創を生み出すための準備として、農業者を対象としたマッチングプログラムを開催します。

《TOYOHASHI AGRI MEETUP とは？》

地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、地域農業関係者と全国の技術や解決策を持つアグリテック企業等が共創し、地域農業の発展につながる新製品・サービスの開発を目指す取組みです。



TOYOHASHI AGRI MEETUP の流れ

マッチングプログラム (9/1)

農業者の課題・協業ニーズ抽出

アグリテックコンテスト (9月～1月)

スタートアップからの提案募集、選考、入賞者確定

交流会 (10月、3月)

農業関係者とアグリテック企業の交流機会を提供

※アグリテックコンテスト後に共創プロジェクト組成。翌年度から実証開発開始。

※専門家による過年度アグリテックコンテスト入賞企業6社への実証開発支援を並行して実施。

ポイント マッチングプログラムへ参加する農業関係者を募集します！

1. 対象者

豊橋及び近隣エリアの生産者、JA、農業関係の事業会社、地域支援機関等、新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の解決に興味がある方

2. 日時 令和7年9月1日(月) 16:30～19:00

3. 場所 MUSASHi Innovation Lab CLUE (豊橋市駅前大通1丁目135 ココラアベニュー 3F)

4. 内容

①セミナー：ゲスト講師を招き、最先端の農業領域のイノベーション事例を知る。

②ワークショップ：コンテストの応募テーマとなる農業関係者の課題や協業ニーズを整理する。

5. 申し込み方法

以下 URL または 二次元コードを読み取り、応募フォームからお申込み下さい。

<https://forms.office.com/e/cwqeaFwLRd>

6. プログラム詳細 別紙チラシをご参照ください



8/31 申込締切

問合先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野 (電話 51-3155)

- 未来の農のつどい 2025 -

農業系ベンチャー企業との効果的な連携を目指し、農業地域の最先端の事例を知り、自分たちの課題や協業ニーズを整理、また参加者同士の交流機会を提供するプログラムを開催します

参加
無料

初めての方大歓迎！農業のお悩み、話しにきませんか？

～プログラム詳細～

日時 9月1日(月) 16:30 - 19:00

場所 MUSASHi Innovation Lab CLUE（クルー） / 愛知県豊橋市駅前大通1丁目135コロシアベニュー 3F

対象 豊橋近隣エリアの生産者、JA、農業関係の事業会社等
新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の解決に興味ある方

プログラム ゲストによる講演、先進事例紹介、課題の検討

スケジュール ①開会・事業説明：16:30~16:40
②講演1：16:40~17:30
③講演2：17:40~18:50
④閉会・お知らせ：18:50~19:00

申込方法 以下URLまたは右の二次元コードを読み取り、応募フォームからお申込みください

<https://forms.office.com/e/cwqeaFwLRd>

問い合わせ先 【主催】豊橋市産業部 地域イノベーション推進室
【事務局】デロイトトーマツベンチャーサポート（株） / （一社）AgVentureLab
【連絡先】toyohashi-agri@tohmatu.co.jp



申し込み締め切り
8/31（日）

～参加メリット～

1 最新の農業製品・サービスを知ることができる



2 自身の困り事を専門家や他の生産者と共有・相談できる



3 整理した課題をコンテストの応募テーマとし、全国から提案を募集



～登壇企業～

講演 1

講義 “山梨一の生産量を誇る”
農業経営と未来への挑戦

アグベル株式会社
代表取締役 丸山桂佑 氏

AGBELL



1992年山梨市生まれ。山梨で70年以上続くぶどう農家3代目。立命館大学卒業後、リクルート住まいカンパニーへ就職。2017年、父親の病気を機に山梨へUターンし家業であるぶどう農家を継承。2018年から独自での販売や輸出を行い、2020年、日本の果樹産産をアップデイトすべく「アグベル株式会社」を創業。生産規模拡大や選果場運営などを行い、産業の新たなインフラを目指している。2022年輸出に取り組む優良事業者として【農林水産大臣賞】を受賞。2024年農林水産省フラッグシップ輸出産地にも認定。現在は山梨だけでなく、茨城県へも子会社を設立しぶどう生産を行っている。

講演 2

講義 ～日本の最新農業スタートアップを知る～アグリテック数十社の最新製品・サービスをご紹介

デロイトトーマツベンチャーサポート
株式会社 ビジネスプロデュース事業部
マネージャー 青砥 優太郎 氏

Deloitte.
デロイトトーマツ



茨城県の約200年続いている林農家の血筋。早稲田大学卒業後、東証一部の情報通信企業にて、営業・投資・企画部門を経験後、子会社取締役に就任し、既存事業と新規事業の責任者として国内外のベンチャー企業との協業と収益化を実現。農業関連企業よりサブスクリプションの仕組みを取り入れたいと言われたのをきっかけに、農業関連事業に関わる。現在の専門は、DTVにて大手企業向け成長戦略支援・新規事業創出支援に従事。

TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP とは？

豊橋市では、当地域の農業課題の解決に資する製品・サービスの開発に向けて、地域の農業関係者とアグリテック企業の共創による実証開発プロジェクト

「TOYOHASHI AGRI MEETUP」を進めています。

本事業では、地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、全国の技術や解決策を持つ農業系スタートアップ企業等と地域農業関係者をマッチングし、地域の農業課題の解決に取り組みます。

豊橋市の
農業関係者



全国の
アグリテック企業

今回のイベント

マッチングプログラム

スタートアップとの共創ノウハウについて学べる機会の提供
農業者の課題の整理
アグリテック企業との交流機会の提供
スタートアップとの実証実験プロジェクトの組成支援

アグリテックコンテスト

全国のアグリテック企業から提案を募集
審査を通じて、入賞企業を決定
賞金総額1,000万円



域内の農業課題解決に資する製品・サービス開発に向けた

実証実験



事業紹介パンフレット

採択企業の実証成果ならびにご支援頂いている生産者やサポーター企業の方々によるコメント等を掲載しています。



事業紹介動画

ご支援頂いている生産者、サポーター企業、アグリテック企業の方々等、本事業への想いと期待を話して頂きました。



事業紹介マンガ

豊橋市にも関わって頂いている漫画家、見ル野栄司さんに、本事業が目指してきた姿について、分かりやすくマンガを描いて頂きました。



スケジュール

	R7 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R8 1月	2月	3月
マッチングプログラム (地域の農業関係者向け)		今回のイベント TOYOHASHI AGRI MEETUP		マッチングプログラム 交流会 #1 (予定)					交流会 #2 (予定)	
アグリテックコンテスト (全国のアグリテック企業向け)				エントリー		審査		ファイナルデモデイ		

サポーター企業

愛知豊橋次世代施設園芸
推進コンソーシアム

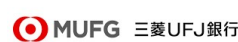


国立大学法人
豊橋技術科学大学

あたくもうちも
豊橋信用金庫



豊かさ実る。タネを。
トヨタネ株式会社



【主催】豊橋市 産業部 地域イノベーション推進室

【事務局】デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社/一般社団法人AgVentureLab

【連絡先】toyohashi-agri@tohatsu.co.jp

